

メーキャップ情況 (敬称略)

3月5日(金) 泉大津R.C. 笹島 良雄 / 3月7日(日) 第2回PETS 野上 泰造



ここにこ箱

ありがとうございました

- 中村 靖男さん 山本暢俊先生本日の卓話御苦勞様です。
 学徒出陣で戦火に散った嶋清一投手をはじめ幾多の学生同窓英霊にささげる。
- 山本 進三さん 前回の食事、おいしかったです。
- 堀井 孝一さん 新宮の事務所新築しました。中野久生先生ありがとうございました。
- 乾 敦雄さん 妻に素敵なお花ありがとうございました。
- 谷口 文利さん 山本先生本日は宜しく願います。
- 野上 泰造さん 山本先生、本日はよろしく願います。
- 瀧川 嘉彦さん 昨日はひなまつりでしたが、仕事で早く家に帰れませんでした。娘よごめんね。
- 阪神タイガース応援団一同

【本日の累計 36,950円(計7名 8件)お誕生日お祝い 464,000円 皆出席 110,000円 その他 1,914,387円) 累計額 2,488,387円】

本日の例会 3月11日(木)

- 「会員満足度アンケート集計を基にした討論会」
 クラブ会員増強委員長 野井 晋 さん
- 皆出席表彰
 村田 昌之さん 1年皆出席 通算27年
 八幡 建二さん // 通算21年
- ピアノ演奏 中井 利枝さん
 パリ冬物語(倉本裕基)
 幻影(倉本裕基)

次回の例会 3月18日(木)

- 卓話
 和歌山県高等学校野球連盟 会長 田井 伸幸さん

前回の例会 3月4日(木)12:30~ 於 ダイワロイネットホテル和歌山4F

- 卓話「嶋 清一 戦火に散った伝説の左腕」
 大阪府立和泉高等学校教諭 山本 暢俊さん
- ロータリーソング 岸裏 廣澄 ソング委員長
 「奉仕の理想」
- ビジター紹介 山本 進三 親睦委員長
 有田南R.C. 1名 和歌山R.C. 1名
 和歌山南R.C. 1名 和歌山東南R.C. 1名
 和歌山北R.C. 1名 和歌山城南R.C. 1名
 和歌山アゼリアR.C.3名

●出席報告 岸裏 廣澄 出席委員長
 会員数50名(内出席規定適用免除会員9名)

3月 4日(本 日)	28名	68.3%
2月18日(メーキャップ後)	35名	85.4%

クラブ	日 時	内 容
和歌山城南R.C.	3月11日(木)	卓話「シュガーズ・アコースティック・バージョン『君待つ加太へ』」 梶尾 和彦さん 道本 浩司さん 佐藤 正光会員
和歌山南R.C.	3月12日(金)	卓話「NLPカウンセリングを通して見えてきたこと~これからの保育園が担う社会的役割~」 新堀保育園 園長 大林 弘嗣さん
和歌山中R.C.	3月12日(金)	年男卓話
和歌山北R.C.	3月15日(月)	卓話「糖尿病とお友達」重根 康志会員
和歌山アゼリアR.C.	3月15日(月)	例会変更
和歌山R.C.	3月16日(火)	卓話「念願の教師になって1年」橋本市立紀見北中学校教師 大前 雅司さん
和歌山西R.C.	3月17日(水)	卓話 地区ガバナー補佐(和歌山東南R.C.) 神谷 尚孝さん
和歌山東南R.C.	3月17日(水)	会員職業紹介②

国際ロータリー第2640地区 例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073) 424-9392 例会日 木曜日 12時30分
 和歌山東ロータリークラブ 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845
 創立/1959年2月23日 会報・広報委員会 嶋 弘伸 笹島 良雄 角谷 芳伸 武田 慎介 上中 崇司(今週担当:上中 崇司)



2009~2010年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」

2009~2010年度 和歌山東ロータリーのテーマ

「チャレンジ・・・輝く未来に！」

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL: http://www.werc.jp
 E-mail: info@werc.jp

2010年 3月11日(木) 週報 / VOL.51 No.32 (通巻2442)

会長報告

谷口 文利 会長



先週の金曜日に元会員で和歌山精工工業株式会社の竹田 實さんの社葬に行き参りました。会員の方もたくさん参加されていたと思います。そこで竹田さんの執筆による「黄色の道」への我が人生我が事業」という小冊子を頂きました。この冊子は平成14年に当クラブが編集発行したものを、今回再印刷し、配布されたものです。当時編集発行には、笹島会員のご苦勞があり、素晴らしい出来栄に竹田 實さんも大変感謝されていたそうです。

バンクーバー冬季オリンピックが終わりました。残念ながら金メダルは取れませんでした。選手それぞれが厳しい練習の中から代表となり、出せる力を充分に出したからこそ、見ていて感動を与えてくれたと思います。後継の子供たちも多くを学んだと思います。只韓国の強さには驚きました。見習うべきものは見習い、次のソチでは感動だけでなく結果も期待したいと思います。

又今日の新聞に、スピードスケート男子500メートルで銀メダルを獲得した長島圭一郎と銅メダルの加藤条治(ともに日本電産サンキョー)に、メダル獲得に対し、会社から長島には1000万円、加藤には600万円の報奨金が贈られ、更に二階級昇進し、長島は係長、加藤は主任になったそうです。社長から長島に、「金メダル2回で社長だぞ」と云われたそうです。報奨金は大変な励みになると思います。

今年は徳川幕府がアメリカに公式使節を派遣してからちょうど150年にあたります。1858(安政5)年に日米修好通商条約を締結すると、幕府は条約批准と表敬を目的として使節団の派遣を決定し、2年後の1860(安政7)年1月、使節団を乗せた米艦ポーハタン号よりひと足先に、護衛船「咸臨丸」をアメリカに向けて出発させました。この時、咸臨丸の艦長格として乗り込んだのが、後に江戸城無血開城の立役者となった勝海舟、そして通訳のジョン(中浜)万次郎、福沢諭吉ら幕末から明治の歴史を語る上で欠かせない人物が乗船していました。37日後にサンフランシスコに到着しましたが、航海の殆どが悪天候で、福沢諭吉は後日、「福翁自伝」で「牢屋に這入って毎日毎夜大地震にあっているとせば宜いじゃないか」と船内の状況を書いています。しかし、勝海舟は、艦長でありながら船酔いが酷く、全く指揮を出さないまま艦長室に籠っていたそうです。1635年の鎖国令以来225年ぶりに海外へ新たな一歩を踏み出し、アメリカの社会制度を実際に体験した事で、福沢諭吉は啓蒙思想家となり、又勝海舟は新しい日本を作ろうとする坂本龍馬ら当時の青年に大きな影響を及ぼしました。何事も実際の体験が大事だと思います。次元は全く違いますが、先週と今日の2日間、ここダイワロイネットでの例会を体験し、例会場の移転について会員の皆様にご意見をこれからお伺いすることになります。我がクラブも新しい道を選ぶのか、又慣れ親しんだ道に留まるのかどうか、どちらになっても奉仕活動をして行くことには影響はありません。現時点ではどちらにするか決定しておりませんので、将来を見据えての忌憚のないご意見を宜しく願ひ致します。

幹事報告

野上 泰造 幹事



皆様、こんにちは。幹事報告を申し上げます。
 JCニュース.....回覧
 皆様のお手元に配布しております「識字率向上運動協賛のお願い」の件で、例年のように、書き損じはがき、未使用切手、未使用テレホンカードなどを
 募集致します。例会場、または事務局までお持ち頂きたいと思ひます。

先週と今回の2回の例会を、ここダイワロイネットホテルで開催しましたが、次週からはまた「ルミエール華月殿」へ戻ります。お間違ひの無いよう願ひします。

向陽高校が36年ぶりに甲子園に出場します。そして、きょうは山本暢俊先生に「嶋清一 戦火に散った伝説の左腕」と題して、卓話を頂きます。この時期に、本当にタイムリーなお話が聞けるものと、楽しみにしています。

向陽の同窓会館には、嶋投手の当時のグローブや写真が飾られています。雑巾のような粗末なグローブです。お時間のある方は、一度見学してみてください。

卓話

嶋清一 戦火に散った伝説の左腕

大阪府立和泉高等学校教諭 山本 暢俊さん



21世紀枠 選出理由

全国区でオールドファンに人気がある 平和を謳える学校

東日本で山形中央、西で川島、最後に残りの7校から・・・全国の代表

1 「嶋清一」と向陽をめぐる動き(5分)

2 「どうして嶋清一を作家でもないあなたが書いたか？」という質問について(10分)

出陣学徒壮行会の一枚(2003年8/15スポニチ内田の記事)・・・嶋の写真を見るのは初めて。それもユニホーム姿でなく戦争へ行く直前の嶋

「巨人の星」以来の嶋との30年以上たったの再会。(236)

インパクト・・・ どんな戦場の写真より戦争というものをリアルに感じた1枚

1943(昭和18) 11.20「出征する6君の武運長久を祈って万歳！」の瞬間を撮った1枚

(嶋の不安で頼りなげな印象、想像との落差、6人の表情、手、周りの人のバンザイp32、タスキ、丸山夫妻、よしこさんp31,35)

・・・自分ならどんな顔をするか？どんな言葉をかけるか？

この1枚が60年の歳月を越えてあるリアリティを持って迫ってきた・・・p13

唯一の生存者である古角さんから取材

3 嶋はどんなピッチャーだったのか？(球歴と人柄)(10分)

①西本のコメント(2008年1/12スポニチ)

②25回大会の記録。前人未踏・不滅の大記録(2008年1/12スポニチ)

③38年(昭和13年)の平安戦・優勝候補の筆頭・・・8回まで5-1だったのに。

ここ一番で出る気の弱さから来る制球難で大事な試合を落とす

勝負に弱い「四球禍」(ファンの中傷)・・・意志薄弱・精神的動揺(54),115,自殺するのでは・・・先輩捕手(主)皆岡さんへの気兼ね・・・母親の病気(家へ来られることを嫌がった)・・・優しい繊細な

神経・・・意志薄弱・精神的動揺の原因と母親の病気については語らず

④弱さの克服

古角の中心とするチームメートのバックアップ(古角・・・負けん気が強き、嶋・・・神経質で内気・・・よいコンビ)——主将にして責任感を持たせた

古角の友情(俊さん、清ぼう。「敵のない男」。楯やメダルがなかった。ファンレターに返事を)・・・人に恵まれた人「人の和」(海草・明治と主将を)・・・

丸山のバックアップ(暖かい家庭)・・・月に一度のすき焼き・夜食・丸山の子もたちとのふれあい・監督不在時の合議制・・・出生直前のよしことの結婚・・・優しさと暖かい家庭への憧れ

古角の中心とするチームメートや丸山(後援者)のバックアップで才能を開花させたと言える。

4 嶋清一がたえるもの(5分)

60年越しの友情・・・古角の力で殿堂入り果たす(信子さんとの再会などp249~263) 人生最高の友達
松坂のノーヒットノーランからマスコミに写真を提供し続けた語り部の執念 明治のOB会が中心になって
3回目にして

和歌山市の偉人 2003年(14)

★8/15甲子園で表彰

新聞記者になって高校野球を取材するのが夢だった・・・戦争行く前に古角に言った

嶋が生きていたら「今の日本とか高校野球についてor戦争と野球についてどう思うか？」

「海草時代」引用(255)・・・戦争に言及していない 竹内浩三の「ぼくもいくさに行くのだけれど」壮行会の夜へ

12月大竹海兵団(古角と同じ班)・・・横須賀通信隊・・・由良・紀伊防備隊(よしこと共に昭和19年9月から12月)・・・昭和20年3月29日・戦死・・・西本のコメント(兄が沖縄で戦死)と祝辞(命や平和を訴える存在)

白球飛び交うところに平和あり・・・「巨人の星」(236)